

# 第1学年 道徳科（人権）学習指導案

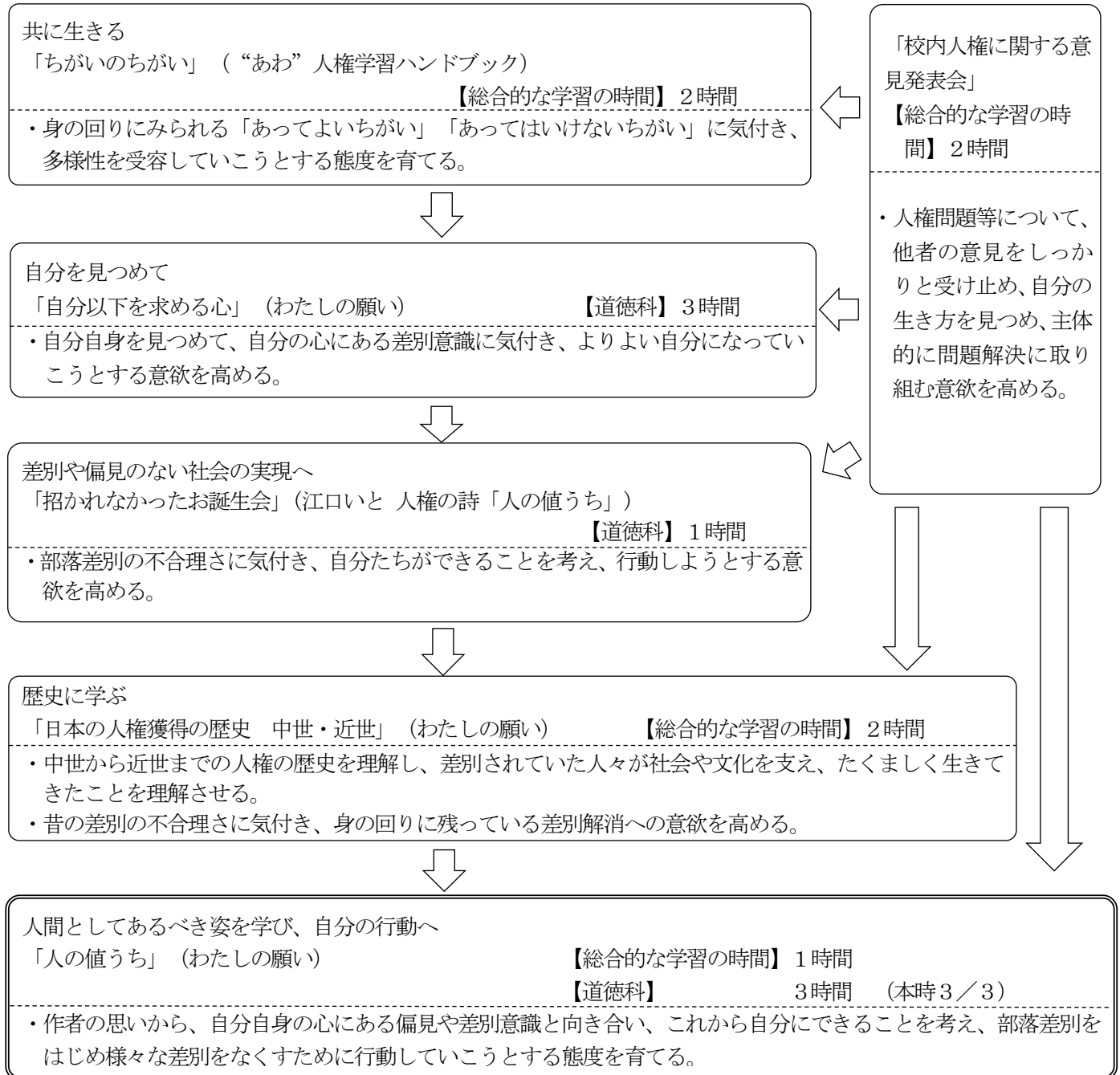
1 主題 人間としてあるべき姿を学び、自分の行動へ

2 主題設定の理由（省略）

3 ねらい

自分自身の生活を見つめ直すことで、身近なところにある差別意識を見抜く力を身に付け、仲間と共に差別解消に向けて行動しようとする意欲や態度を育てる。

4 指導計画



〈常時活動〉

明日への扉・とこチャレ	レクリエーション・SST (毎週水曜日)	絵本の読み聞かせ (毎週金曜日)
・小さいことでも続けることで自信を付け、いろいろなことに挑戦できるようにする。	・レクリエーションを通して級友とコミュニケーションをとり、互いを思い合う集団をつくる。 ・ソーシャルスキルを身に付け、円滑な人間関係を築くことができるようになる。	・絵本の読み聞かせを行い、生徒の聴く力を身に付け、想像力を高めることで、相手の気持ちや思いに気付き、他者を尊重する意識を育む。

## 5 本時の学習

### (1) 目標

自分の中にある偏見や差別意識に気付き、部落差別をはじめ様々な差別を解消していこうとする意欲を高める。

ねらいとする道徳的価値	C - (11) 公正、公平、社会正義
-------------	---------------------

### (2) 普遍的な学習のテーマ 偏見と差別

個別人権課題名 同和問題

### (3) 展開

学習活動	指導上の留意点
1 これまでの学習を振り返る。	○服装や外見、肩書き、学歴、生まれたところで人の値うちを決めつけてしまう「あやまち」について確認させる。
2 江口さんがこの詩を通して、一番伝えたかったことは何かを考え、発表する。	○生まれた場所によって「人の値うち」を決めつける行為が、部落差別そのものであることに気付かせる。 ①②
差別に立ち向かうために、普段からどのような行動ができるか考えよう。	
3 自分たちの生活を見つめ直し、これからの生き方について考え、発表する。	○自分自身や社会の中にある「偏見や差別意識」をなくしていくには、日頃からどのようなことを心がけ、身に付けていけばよいかを考え発表させる。② ○「人の値うち」から学んだことをもとに、これからどう行動していくのかを考え、江口いさんとさんにメッセージを書かせる。①

### (4) 評価

- ・自分の中にある偏見や差別意識に気付き、差別を解消していこうという意欲を高めることができたか。  
(価値的・態度的側面) ①
- ・友達の意見をしっかりと聴き、自分の思いや考えを伝えることができたか。  
(技能的側面) ②